

みんなの文芸



俳句

ことぶき俳句会

冬に入る日暮れを急ぎ鳥かな
 けむり茸ぼふつと踏んで犬走る
 通院の膝にコートを掛けて待つ
 ワイン城台湾ことばの葡萄狩り
 ギャアギャアとかけす似合わぬ声を上げ
 鳥からすうり瓜見しこと久留米へ行きしこと

稲田 文江
 大山みどり
 長谷川アキ
 福原 仁子
 山村 幹雄
 高橋 悦子

川柳

浦幌川柳会

町長出題 新幹線
 新幹線北の微笑み乗せて春
 新幹線海を渡つて大地へと
 未来へと一足早い新幹線
 新幹線八十路の己れは夢と果つ
 新幹線この町発の列車消え
 夢を抱く新幹線が救世主

阿部 麗紅
 星 愛子
 加藤 未貴
 橋本 葉子
 大山 研
 山村 幹雄

川柳

上浦幌句の会

年賀状知人友達に書く楽しみ
 お年玉作り待つのは曾孫かな
 収穫期笑顔で一言農夫たち
 晩秋に筆柿とどき心が躍る
 大雪もこさねばならぬ八十坂
 かれ枝にカラスが一羽年の暮れ
 おかあさん呼び声うれし看護師さん
 六十路の息につつがなしやと電話声
 年の暮れ皆集まる雪の夜
 寒い夜温かい鍋ぐつぐつと

高橋 幹雄
 河村みよ子
 芳川 乙美
 加藤 明敏

短歌

心友愛会

雪よけて足を取られて転がりて
 腰をいたためて床にふせりて

角田美代子

今年また年賀の数が減りました
 先行き寂しい友逝き年は

前川 静江

老いて逝く今日また一人見送りて
 感謝の一日我に有りて

小澤 つや

アイスバーン足もと注意気が揉める
 早めにいこう買物ばかり

山岸 明美

古毛糸頂いて編もう靴下を
 友に送ろう編み上げてみる

浅野 京子

一人いて毎日何をしてるやら
 お茶を飲んでか友の家か

堀井あやの

ポランテア楽しい笑い頬赤く
 手で口かくし又大笑い

小川 房子

我とても笑顔の裏に辛さあり
 忍び泣き夜の秋を濡らし

佐藤 成子

青空に丹頂鳴きて飛ぶをみる
 浮雲一つねぐらを求め

星 愛子

編集後記

■あけましておめでとうございませう。本年が浦幌町と町民の皆さんにとって輝かしい年になりますように。

■町の文化活動を支えてきたうらほろサロンコーラスが40周年の記念公演。青少年コーラスとの共演は、皆の情熱が次代へつながっていくことの喜びにあふれており、感動しました。

■昨冬と同様に、この冬も雪と雨と冷え込みの繰り返しで、ツルツルになる日が続いています。皆様、どうぞお怪我の無いように。

■雪と氷は美しい白さで覆いますが、道路沿いでは春になり雪が解けると、フクジュソウやフキノトウと一緒に見苦しいゴミが出てきてしまうことも事実。本年は美しい春を迎えたいものです。

(大)

■掲載された写真は、差し上げますので(本人または家族)、お気軽にご連絡ください。